

平成30年9月度 小山町農業委員会議事録

1. 開催日時 平成30年9月10日（月）
午前 9時00分から12時00分

2. 開催場所 小山町役場 2階 大会議室

3. 出席委員 20名

会長	11番	遠藤博雄
職務代理	10番	岩田正治
委員	1番	池谷国光
	2番	秋田 敬
	3番	小見山益彦
	4番	遠藤 豪
	5番	天野伸春
	6番	岩田和男
	7番	鈴木陽一
	8番	池谷崇徳
	9番	山口正宏
①番	山崎安雄	
②番	湯山直文	
③番	岩田好弘	
④番	鈴木元雄	
⑤番	小野 巍	
⑥番	高村欣治	
⑦番	渡辺弘行	
⑧番	田代光克	
⑨番	勝俣 章	

4. 欠席委員 なし

5. 議事日程

第1 議事録署名委員の指名
第2 議案第29号 農地法第3条の規定による許可申請について
議案第30号 農地利用集積計画の決定について

6. 農業委員会事務局職員

事務局長 前田 修

安部将彦
日比野友樹
小山田光

7. 会議の概要

(1) 会長あいさつ (遠藤会長)

水稻の生育は順調であります。そんな刈り取りの最中でお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

今年の夏は非常に暑かったため例年よりも稻刈りが早くなるかと予想されておりましたが、リュウバイが良い分、タンパクが残っていることがあります。思ったより登熟が進んでいないため、例年通りの時期になりそうであります。

今月も慎重審議の程よろしくお願ひ致します。

(2) 議事録署名委員の指名

9番 山口正宏委員、 10番 岩田正治委員の両名を指名した。

(3) 議 事

・議事第29号 農地法第3条の規定による許可申請について

(会長) 事務局の説明を求める。

(事務局) 【議案書・順次、申請者、土地表示、図面の説明】

譲渡人と譲受人は同一世帯に住む親子である。譲受人は農業後継者であり、経営移譲手続き済みであるとのこと。家内相談の結果、申請地を生前贈与することとなり、所有権の移転を行なう申請である。

審査基準に移る。農機具の所有状況や、所有している農地を世帯員5名で農作業に従事している点から、今回取得農地を含めて効率的に利用・耕作を行なうと認められると判断。また、譲受人の世帯員全体で580日の従事日数となるため、常時従事すると判断。さらに、権利取得後の耕作の事業に供する農地の合計面積は213aであるため、小山町農業委員会が定める下限面積を超える。以上のことから、許可相当と判断した。

採決：全員賛成により可決

・議事第30号 農用地利用集積計画の決定について

(会長) 事務局の説明を求める。

(事務局) 【議案書・順次、申請者、土地表示、図面の説明】

今回利用権の設定を受ける者は、公益社団法人静岡県農業振興公社理事長大谷徳生氏。利用権の設定をする者は計8名。小山町大御神在住の長田氏、筆数2筆。御殿場市駒門在住の小澤氏、1筆。小山町用沢在住の杉山氏、

2筆。小山町用沢在住の杉山氏、2筆。小山町大御神在住の後藤氏、1筆。横浜市保土ヶ谷区在住の小野氏、7筆。小山町大御神在住の後藤氏、3筆。小山町用沢在住の梶氏、4筆。以上22筆に対する農用地利用集積計画である。

意見：今回の集積計画を配分計画では1人の受け手で担うということである。規模が大きく地区を跨いでいることからも、管理状況が懸念される。周囲との調和や交通の妨げにならないことに留意し、水張り部だけでなく、法面や畦畔の草刈り等の管理を徹底して行なっていただきたい。

採決：全員賛成により可決

(4) 報告・協議事項

①農地法に係る届出等報告

- ・平成30年度農地パトロールの状況報告・意見交換について
(別紙の通り)

②部会報告

- ・農業政策部会…下限面積の検討について
- ・農業振興部会…産地品種銘柄の選択銘柄について

③農業団体報告

農協…・天候の影響もあって、もち米の刈り遅れが生じている。よってもち米の受付期間を9月15日（土）までに延長。それに伴い、うるち米の受付期間を9月17日（月）から9月24日（月）までとしますので、ご注意ください。
・第42回農協祭を11月17日（土）、18日（日）に開催予定である。ぜひ参加してください。

共済…・組織の強化や効率化を図るために、全国で1件1組合化が進んでいる。1件1組合化の目標時期が未定なのは、静岡県を含む5道県となってきている。今後の動向を注視し、報告していく。

③その他

- ・サラダボウルへの視察研修について

(7) 閉会 会長職務代理 岩田 正治 委員

この議事録は、事実と相違ないことを認め、ここに署名する。

農業委員会会長

遠藤博雄

議事録署名委員

山口正宏

議事録署名委員

岩田正治